



TOHOKU
UNIVERSITY

HTC

TOHOKU UNIVERSITY
HEALTHTECH COLLEGE

幸福な健康社会の実現をともに目指す

東北大学ヘルステックカレッジ

ご案内資料

2025年度版

運営▶ 東北大学ナレッジキャスト株式会社

CONFIDENTIAL ©2025 Tohoku University Knowledge Cast Co., Ltd.



東北大学の最先端ヘルステックを活用し Well-beingに貢献する新たなビジネス創出を目指します

日本唯一の医工学に特化した独立大学院をもつ東北大学は、医工連携領域における基礎研究や技術開発をリードし、その発展に貢献してきました。**東北大学ヘルステックカレッジは、ヘルステック領域のさまざまな分野で活躍する東北大学研究者の最先端の知見を産業界のみなさまと共有し、未来の幸福な健康社会（Well-being）実現に貢献する新たなビジネス創出のための出会いと着想の場を提供します。**

3つのヘルステックテーマ



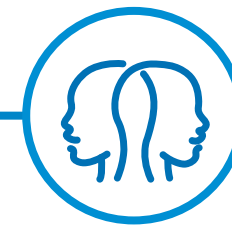
からだの健康

早期予防介入のための未来型健診や個別化医療を実現するために必要とされるテクノロジーや社会システム



こころの健康

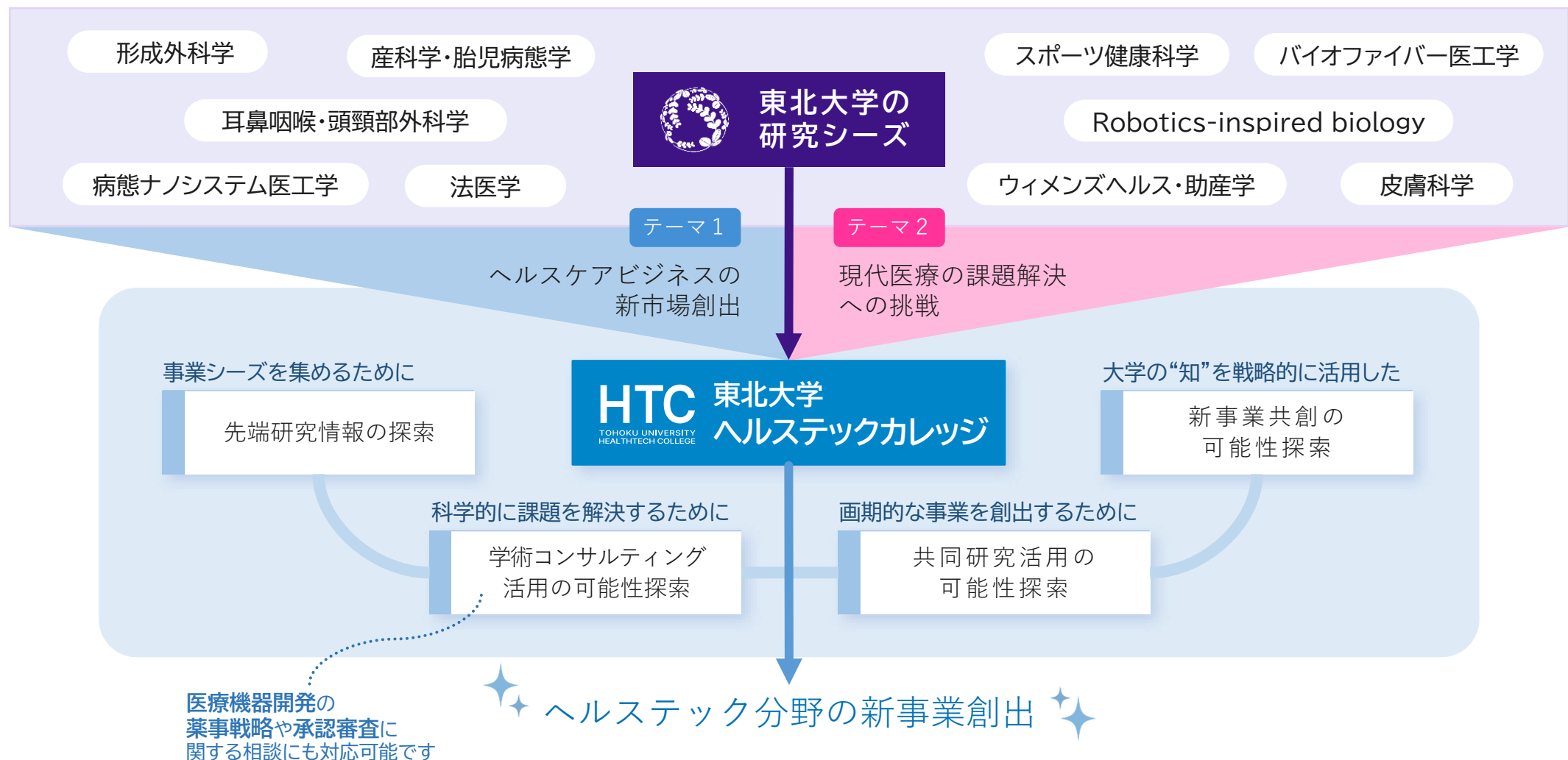
活動意欲を高め行動変容を促す仕掛けや垣根のないコミュニケーションを支えるテクノロジー

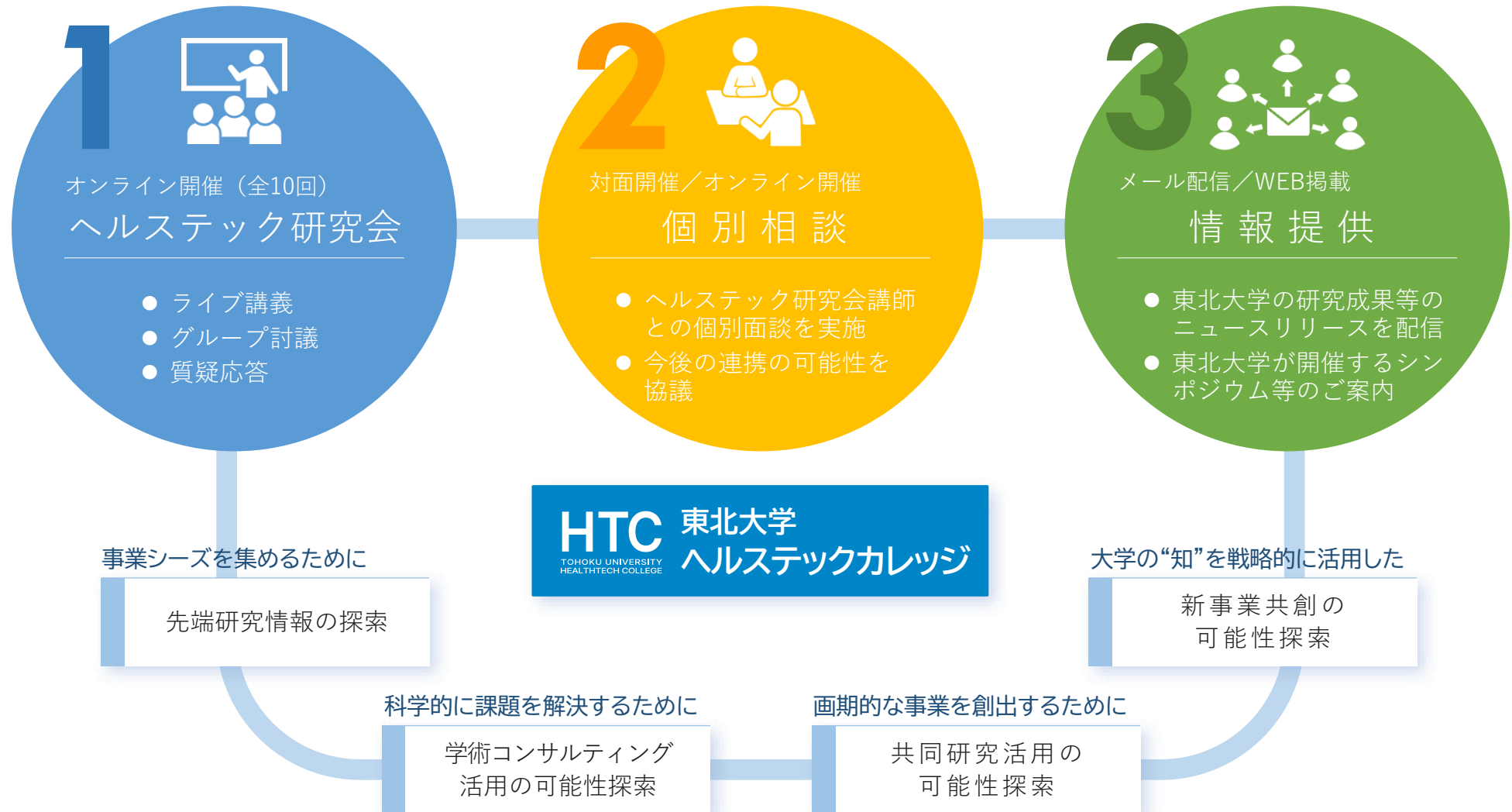


社会とのつながり

身体機能の低下や障がいによって社会から孤立することのない社会を実現するために必要とされるテクノロジー

超高齢社会の進展、“Well-being”や健康経営への関心の高まりなどを背景に、ヘルスケア・健康産業は、今後も市場拡大が見込まれ、さらに社会課題の解決という側面でも期待度の高い産業となっています。そこで、東北大学ヘルステックカレッジでは、「ヘルスケアビジネスの新市場創出」と「現代医療の課題解決への挑戦」の2つのテーマを軸に、ヘルスケア・健康分野における新事業創出を目指している企業のみなさまに向けて、東北大学研究者が取り組むヘルステック関連の先端研究について解説するヘルステック研究会を開催し、新事業創出に向けたさまざまな活動を支援します。





1



オンライン開催（全10回）
ヘルステック研究会

- ライブ講義
- グループ討議
- 質疑応答

Zoomによるオンライン開催

※詳しい講義内容はこちらから▶ <https://htc.tohoku-kc.co.jp/>

ライブ講義

(45分)



- 東北大学において最先端の研究を先導する研究者が最新研究について解説するライブ講義。
- 永富良一名誉教授のファシリテーションにより、講義をよりわかりやすく解説。

グループ
ディスカッション

(20分)



- 毎回受講者を少人数のグループに分け、グループディスカッションを実施。受講者どうしの交流の場もあります。
- 異業種の受講者とのディスカッションが新たな気づきにつながることも。

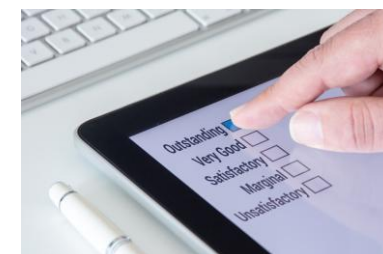
質疑応答

(20分)



- グループディスカッションで出た疑問点・不明点を講師に質問。どんな質問にも率直かつ丁寧に回答・解説します。
- 他の受講者による質疑応答にも学びがあります。

アンケートシート
からの個別質問



- 研究会開催後にもアンケートシートで質問が可能。（回答はメール）
- 当日参加できなかった場合に限り、アーカイブ動画の視聴が可能です。

▼ ファシリテーター



永富 良一

東北大学名誉教授

東北大学産学連携機構 特任教授

レジリエント社会構築イノベーションセンター
サブプロジェクトリーダー

イノベーション戦略推進センター
未来社会健康デザイン拠点長

2025年度のヘルステック研究会は、以下の2つのテーマ設定に基づき企画しています

1 ヘルスケアビジネスの新市場創出

… まだ実用化にはさまざまなハードルがあるものの、未来の新たなヘルスケアビジネスのヒントになり得る研究テーマを選定。

2 現代医療の課題解決への挑戦

… 現代医療における課題の解決に挑む研究者・研究テーマを選定。課題解決の先に広がるビジネスチャンスを展望しましょう。

- 通年受講、前期受講、後期受講にてお申し込みの場合は、一口あたり3名まで受講可能です。ただし、申込企業（団体／機関）の方のみに限ります。
- 研究会1回受講にてお申し込みの場合は、お申込いただいたご本人1名のみの受講となります。
- 講義資料は、事前に配信します。ただし、講師の判断により配信不可のページは除外します。
- グループディスカッションのグループ分けは、毎回、事務局にて行います。

2 個別相談

対面開催／オンライン開催

個別相談

- ヘルステック研究会講師との個別面談を実施
- 今後の連携の可能性を協議

事務局が仲介することで、個別相談の当事者双方が**産学連携・共創の有効性・可能性を見極めることができ、納得して共同研究や学術コンサルティング等の次のアクションを選択**することができます。

個別相談の申込

➤ 希望者のみ

- ヘルステック研究会講師との個別相談をご希望の場合は、事務局までご連絡ください。
- 通年受講、前期受講、後期受講にてお申し込みの企業に限り、ヘルステック研究会講師以外の研究者との個別相談にも対応します。

事務局との事前打合せ

- 30分～1時間程度
- 対面またはオンライン

- 事務局との事前打合せにて、個別相談の目的や具体的な相談内容を伺ったうえで、個別相談をセッティングします。
- 事前に相談内容を整理することで、効率よく個別相談を進めることができます。
- 相談内容によっては、個別相談をお断りする場合があります。

個別相談実施

- 1時間程度（事前設定）
- 対面またはオンライン

- 事前に相談先の研究会講師に事務局から相談者の意向をお伝えしておくことで、スムーズかつ密度の濃い相談機会となります。
- 事務局メンバーが同席し、状況に応じて進行をサポートします。

フォローアップ

- ご希望があれば、事務局にて次のアクションに向けたサポートを行います。

株式会社メニコン様の事例

株式会社メニコン様は、2024年4月に東北大学青葉山キャンパスに『メニコン×東北大学 みる未来のための共創研究所※1』を開設しました。この共創研究所とNanoTerasu※2をハブとする産学連携による研究活動を推進し、**理想のコンタクトレンズと、環境配慮型コンタクトレンズ流通の構築を実現することで、東北大学とともにメニコンが目指す「新しい“みる”」を創出**します。

※1 共創研究所:

東北大学内に企業との連携拠点を設けるとともに、大学の教員・知見・設備等に対する部局横断的なアクセスを可能とすることで、共同研究の企画・推進、人材育成、および大学発ベンチャーとの連携をはじめとする多様な連携活動を促進する東北大学独自の制度。

※2 NanoTerasu:

正式名称「3GeV高輝度放射光施設」。東北大学青葉山新キャンパスに建設された放射光施設。加速器が作り出す極めて明るい放射光を物質に当て、ナノメートルスケールの超微細な世界を可視化する。軽元素から構成されるポリマーなどのナノ構造の可視化が期待される。



※ 個別相談は初回のみ無料です。2回目以降は要相談となります。



メール配信／WEB掲載
情報提供

- 東北大学の研究成果等のニュースリリースを配信
- 東北大学が開催するシンポジウム等のご案内

- ヘルステック分野における東北大学研究者の最新研究成果のニュースリリース等の情報を事務局から発信します。
- 東北大学の各種イベント、シンポジウム、セミナー、講習会等の情報を事務局から発信します。
- 企業や研究者が情報交換できる交流会、大学研究施設等の見学会情報などのご案内を事務局から発信します。



シンポジウム



ネットワーキング



ワークショップ



ヘルステックレター



医療・製薬・ヘルスケア関連企業

- 新しい分野の製品開発に向けて幅広く情報探索をしている方
- 課題解決のために研究情報や研究者を探索している方
- 自身の成長のために専門分野以外の知見を広げたい方

- ◎ 東北大学の研究者から、さまざまな分野の最新研究について、ライブ講義で直接説明してもらえるので、新鮮かつ詳細な情報を入手できる。
- ◎ 専門的ではない素朴な質問にも丁寧に答えてくれるので、専門外の分野でも研究の意義や価値を理解することができる。
- ◎ 質疑応答において専門分野の掘り下げた討議ができ、貴重な情報が得られる。



ヘルスケア・健康事業分野への新規参入を計画している企業

- 有望な事業領域、事業シーズを探索している方
- ヘルスケア・健康事業分野における課題や研究開発動向等の最新情報を入手したい方

- ◎ その分野の専門家である東北大学の研究者から、課題認識、課題解決の方向性、研究内容、研究成果、研究成果の社会実装に向けた課題など、わかりやすく解説してもらえ、勉強になる。
- ◎ 他の参加者とのディスカッションや質疑応答も、他業界に関する理解につながり、また人脈形成という面でも貴重な機会。



新事業共創のためのパートナーを探索している企業

- 研究開発の指南役やパートナーを探している方
- 大学との共同研究の経験がなく、大学の研究シーズへのアクセス方法や大学の活用方法がわからない方

- ◎ お互いの利害や立場を気にすることなく、大学の研究者(先生)と講義&質疑応答を通じて意見交換できることに大きな価値がある。
- ◎ 事務局を通じて研究会講師への個別相談をセットアップしてもらえる点や、事前のガイダンスがあり、初めてでも安心して相談できる。

▶ 前期

(5～9月)

▶

医学



第1回

5月22日(木)
15:00～16:30

普通の顔になりたい

ー 可視的差異に悩む患者を
救うためには ー

東北大学大学院 医学系研究科
外科病態学講座 形成外科学分野

教授 今井啓道 博士 [医学]

医学



第2回

6月19日(木)
15:00～16:30

人工子宮・人工胎盤の
研究開発

東北大学大学院医学系研究科
産科学・胎児病態学分野 周産期医学分野
婦人科学分野

教授 齋藤昌利 博士 [医学]

医学



第3回

7月17日(木)
15:00～16:30

ウィメンズヘルスの課題

ー 女性がイキイキと活躍できる
ために必要なフェムテック ー

東北大学大学院医学系研究科
ウィメンズヘルス・助産学分野

教授 吉田美香子 博士 [医学]

医工学



第4回

8月21日(木)
15:00～16:30

骨格筋は質が大事

ー 量から質への意識転換 ー

東北大学大学院医工学研究科
スポーツ健康科学分野

教授 山田陽介 博士 [医工学]

医学



第5回

9月25日(木)
15:00～16:30

病態記憶から考える
皮膚疾患の治療戦略

東北大学大学院医学系研究科
神経・感覚器病態学講座 皮膚科学分野

教授 浅野善英 博士 [医学]

▶ 後期

(10～2月)

▶

医工学



第6回

10月16日(木)
15:00～16:30

細胞の中のタンパク質の仕事を
リアルタイムでみてみよう！

東北大学大学院医工学研究科
病態ナノシステム医工学分野

教授 神崎 展 博士 [医工学]

医学



第7回

11月20日(木)
15:00～16:30

「きこえ」を良くして
楽しい生活を

東北大学病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

教授 香取幸夫 博士 [医学]

工学



第8回

12月18日(木)
15:00～16:30

動物の生き生きとした振る舞いを
創り出す制御のからくりを探る

東北大学 電気通信研究所

教授 石黒章夫 博士 [工学]

医学



第9回

1月20日(火)
15:00～16:30

法医学は虐待された
子どもを救えるのか？

東北大学大学院医学系研究科
法医学分野

教授 美作宗太郎 博士 [医学]

医工学



第10回

2月19日(木)
15:00～16:30

多機能ファイバ技術が拓く
未来のヘルステック

ー 医療・ヘルスケア分野への新たな挑戦 ー

東北大学 学際科学フロンティア研究所
東北大学大学院医工学研究科
バイオファイバー医工学分野

准教授 郭媛元 博士 [医工学]

※ 第9回のみ火曜日の開催となります

※詳しい講義内容はこちらから▶ <https://htc.tohoku-kc.co.jp/>

◆ ヘルステック研究会開催日程 全10回 すべてオンライン開催

※ 第9回のみ火曜日の開催となります

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回
2025 5/22 (木) 15:00 ～16:30	6/19 (木) 15:00 ～16:30	7/17 (木) 15:00 ～16:30	8/21 (木) 15:00 ～16:30	9/25 (木) 15:00 ～16:30	10/16 (木) 15:00 ～16:30	11/20 (木) 15:00 ～16:30	12/18 (木) 15:00 ～16:30	2026 1/20 (火) 15:00 ～16:30	2/19 (木) 15:00 ～16:30



※ 個別相談については、各ヘルステック研究会開催後にご案内します。

※ 各種情報提供については、随時メールにてご案内します。

◆ 受講料

受講形態	受講料 (税別)	備 考
研究会 1 回受講	30,000円	一口 1 名のみ受講できます 各研究会ごとのお申込
通年受講 (全10回)	200,000円	一口 3 名まで受講できます 研究会ごとの受講者変更も 可能です
前期受講 (5月～9月 5回)	120,000円	
後期受講 (10月～2月 5回)	120,000円	

▼ 受講申込はこちらから ▼

研究会 1 回受講専用
<https://e-ve.event-form.jp/event/96242/tukc2025healthtech01>

通年・前期・後期専用
<https://e-ve.event-form.jp/event/96173/tukc2025healthtech00>



東北大学ヘルステックカレッジの運営には、「**未来社会健康デザイン拠点（通称：DFHI）**」が連携・協力しています。

DFHIは、東北大学の医工連携を主軸とした領域横断型の産学連携研究開発拠点で、保健医療イノベーションを創出し、幸福な健康社会の創造を目指しています。

本カレッジについては、DFHIの拠点長である東北大学 永富良一名誉教授が、ヘルステック研究会の企画から参画し、研究会開催時は、ファシリテーターを務め、講義内容をわかりやすく解説するなど、本カレッジの企画・運営に協力しています。

また、本カレッジとDFHIとの連携・協力の一環として、DFHIコンソーシアム参画企業は、ヘルステック研究会への参加が認められています。本カレッジ参加者は、ヘルステック研究会などをおして、DFHIコンソーシアム参画企業メンバーとの情報交換やネットワーク形成も可能となっています。

DFHIに関する情報

<http://promo-innov.tohoku.ac.jp/dfhi/organization.html>

http://promo-innov.tohoku.ac.jp/dfhi/news_23060101.html

DFHIコンソーシアム参画企業

ロート製薬株式会社	ViXion株式会社
株式会社日本眼科医療センター	株式会社イナミ
エレコム株式会社	株式会社トラストメディカル
株式会社トーマコーポレーション	NECソリューションイノベータ株式会社
参天製薬株式会社	株式会社穴吹ハウジングサービス
株式会社わかさ生活	株式会社ハウディ
株式会社クリュートメディカルシステムズ	公益社団法人NEXT VISION
わかもと製薬株式会社	HOYA株式会社
興和株式会社	株式会社ジーシー
千寿製薬株式会社	東日本旅客鉄道株式会社
特定非営利活動法人未来産業創造おおさき	特定非営利活動法人アイサポート仙台
カシオ計算機株式会社	仙台市
株式会社フューチャーセッションズ	宮城県
ライティングデザインスタジオLUME	株式会社Lively Up
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社	富谷市
あっと株式会社	株式会社ハプロファーマ
日東メディック株式会社	株式会社トプコンメディカルジャパン
ノバルティス ファーマ株式会社	住友商事株式会社
株式会社仙台放送	ヴィアトリス製薬
第一生命保険株式会社	イオン株式会社
株式会社asken	株式会社メニコン
一般財団法人宮城県成人病予防協会	株式会社ビーライン
株式会社QDレーザ	きょうゆうプロジェクト
オムロン サイニックス株式会社	大崎市
株式会社トプコン	宮城県障害者スポーツ協会
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	カゴメ株式会社
株式会社ドリームオンライン	積水ハウス株式会社

- 各研究会の内容や運営についてもっと詳しく知りたい。
 - どのような業界、部署、役職の方が参加されているか知りたい。
 - ヘルステック分野の専門知識がまったくななくても参加できるのでしょうか？
- など、ご質問やご相談がありましたらお気軽にお問い合わせください。

< 東北大学ヘルステックカレッジに関するお問合せ >

東北大学ナレッジキャスト株式会社

担当 : 高松 (Mobile 070-4017-4095) 吉野 (Mobile 080-7966-2916)

TEL : 03-6665-0983

E-mail : ht-college@tohoku-kc.co.jp

東北大学ヘルステックカレッジ専用サイト ▶ <https://htc.tohoku-kc.co.jp/>